

2023年度児童発達支援事業所における自己評価結果

	チェック項目	はい	いいえ	その他	「その他」の理由	内容を踏まえた対応案
1	利用定員が訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%				
2	職員の配置数は適切であるか	100%				
3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%				
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	1000%				
5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定との振り返り）い、広く職員が参画しているか	50%	25%	25%	・概ねできていると思うがスタッフの勤務形態的により参加してもらえ工夫が必要と感じる。	・必要な課題については都度ミーティングで検討していますが、振り返りが十分でないこともあるため、毎回のミーティングで前回の内容の状況確認をするようにします。 ・ICTを活用してミーティング内容の共有、議題出しをどの
6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%				
7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%				
8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	25%	50%	25%		・現在第三者評価は行っておりません。法人内の他事業や他機関からの見学、学生の実習の受け入れ等を行い、風通しの良い事業所であるよう努めております。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%				
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50%	25%	25%	・事業内独自のシートを使用している。	・標準化されたツールは使用していませんが、モニタリングの際に個別支援計画に設定された支援内容に必要な範囲の発達状況の確認を行っています。
11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	75%	25%			・今年度、人員の状況により一部クラスで個別支援計画の更新を見送り、減算を適用した期間がありました。現在は解消し、ガイドラインに準じた個別支援計画の作成を全クラスで行っております。
12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	75%	25%			・上記の通り、一時期個別支援計画の更新を見送っていたため、その間に計画書の内容とお子さまの状況が異なっていた場合は現状に即した支援を行ってまいりました。
13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%				
14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%				
15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	75%	25%			・クラスによっては個別の時間がない場合もあります。お子さまの状況に応じて、集団活動の中で個別的な対応はいたしております。
16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	75%	25%			・送迎に出ている職員や勤務時間が短い職員は打ち合わせに参加できないことがあるため、打ち合わせ内容を確認できるようホワイトボードやICTを活用します。
17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	75%	25%			・㊸と同様です。
18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%				
19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	75%	25%			・㊸に記載の通り、今年度は一部クラスで個別支援計画の更新を見送っていたため、その間はモニタリングを中止していました。現在は再開しています。

20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%				
21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	75%		25%	・必要に応じて。	
22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	100%				
23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	100%				
24	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚園）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	75%		25%	・必要に応じて。	
25	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	75%		25%	・必要に応じて。	
26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%				
27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	50%	25%	25%	・クラスにより実施しているが、望まないご家族もいるため任意としている。	・幼保との併用の場合は幼保への登園や行事参加を優先できるよう配慮しています。また、法人やクラスのイベントで法人内の保育園との交流を実施しました。
28	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	100%				
29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%				
30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	25%	25%	50%	・心理士の配置がないため、プログラムではなく相談援助として行っている。	・トレーニングやプログラムとしては実施していませんが、アプリや電話相談を活用してできるだけ速やかにご相談対応ができるよう努めております。
31	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%				
32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	50%	25%	25%	・個別支援計画は説明しているが、ガイドラインは説明していない。	・ガイドラインについては説明していないため、法改正に合わせて再度周知いたします。また、相談室にガイドラインを備えて、重要事項説明の際にご家族にご覧いただけるようにいたします。
33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%				
34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	25%	50%	25%	・クラスによっては実施している。	・今年度は動ける気管切開児の親子交流会を実施しました。次年度は参観時にご家族同士で交流できる形にする等、ご希望に応じて繋がり作りができるよう支援します。
35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%				
36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	75%		25%	・定期的ではないが、随時アプリで発信している。	・クラスにより運用が異なりますが、年間予定表、アプリ、連絡帳で活動概要や行事予定を発信しています。
37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%				
38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%				
39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	25%	25%	50%	・行事としては実施していないが、散歩等で地域と交流することがある。	・他事業所からの見学や実習生の受け入れ等行いましたが、地域にお住まいの方との交流は十分でないため、次年度は地域の方向けの見学会の開催を企画します。
40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	75%		25%	・マニュアルの詳細については保護者には説明していない。	・各マニュアルは策定していますが保護者に周知していないため、契約時に説明できるよう整備します。

41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%				
42	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%				
43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%				
44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%				
45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%				
46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100%				

2023年度児童発達支援事業所における事業所評価結果（保護者）

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見等	内容を踏まえた対応案
1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	92.0%	8.0%			・体を動かす分には狭く感じるが特に不満はないです。	Lalaクラスが6名ご利用の日はやや手狭なため、2部屋使って活動するなど工夫しながら、お子さまが安全に活動できるよう引き続き配慮いたします。
2	職員の配置数や専門性は適切であるか。	92.0%			8.0%	・子供のことをよく見てくれており、些細なことでも対応していただけて感謝しています。	どのクラスも加配2つ分の職員を採用し、特に主活動の時間や食事介助の時間など必要性に応じて手厚く配置しております。 また、5年以上児童福祉事業に従事した経験者の福祉職や、小児看護経験者が複数名在籍しております。引き続き定期的な研修を実施して、専門性の確保に努めてまいります。
3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	92.0%			8.0%		その日ご利用のお子さまの特性や発達に応じ、必要な環境設定を行っています。
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	100.0%					毎日、クラスとクラスの間の時間と終業時に清掃しております。
5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	100.0%				・子供のことをよく観てくれていると感じる支援計画だと思います。	ご家族のニーズ、お子さまの発達ニーズを第一に、発達段階や生活状況を加味した計画作成に努めております。
6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	88.0%			12.0%	※当初、質問項目に誤字があったため、誤字のご指摘の記載については割愛させていただきます。 ・発達支援ガイドラインが十分理解できておらずですみません。	個別支援計画には支援項目を記載していますが、ガイドラインについて詳細な説明はいたしておりませんでした。2024年度4月の法改正により支援の項目も変更になるため、あらためて周知いたします。
7	児童発達支援計画（個別支援計画）に沿った支援が行われているか。	100.0%					個別支援計画の内容はミーティングやICTを活用して職員間で共有しており、これを踏まえて日々の支援を提供しております。
8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	96.0%			4.0%		活動は各クラス、月案・週案を作成して計画的に実施しております。
9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	32.0%	8.0%	16.0%	22.0%	・特に交流はないがそれで良いと思っています ・運動会などの行事に参加すればその機会はあるが、普段からもう少し関われる機会があればお互い理解が深められるのではないかと思います。 ・希望をしていないので、分かりかねます。 ・保育園を併用しており、交流のあるクラスに参加していないため上記としました。	Lalaクラス・Kaikクラスは幼児と併用（または今後併用になる）のお子さまが大半のため行事の設定はせず、移行のご支援や幼児での困りごとのご支援という形を取っています。 Kokoクラスは今年度、グループ内保育園と合同の運動会を開催しました。また、法人として毎年インクルーシブキャンプを実施しています。 参加については引き続きご家族の任意として、ご希望の方にはより参加しやすい方法を模索して参ります。
10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	100.0%					ご契約時に管理者または児童発達支援管理責任者からご説明しております。
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	96.0%			4.0%	・発達支援ガイドラインがどれのことを言ってるのかがわかっておらずすみません。	項目⑥と同様です。
12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか。	48.0%	24.0%	4.0%	24.0%	・受講するような形で参加した覚えはないが、聞けば教えてくださると思います。	ペアレントトレーニングの有資格者が在籍していないため、相談援助という形でご家族支援をさせていただいております。
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	96.0%	4.0%			・少しでもいつもと様子が違うと報告してくれるので安心しています その為こちらからも伝えやすいです。 ・帰りの時、先生から何もお話がないことが多々あります。	他のご家族と同じ場でお子さまの様子をお伝えすることが心理的負担となるご家族もいらっしゃるごことから、その日のご様子は原則としてアプリのチャットツールや連絡帳を使ってお伝えしております。 上記ご説明が不足していた可能性があるため、年度の更新にあわせてあらためてご説明させていただきます。
14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	100.0%				・チャットでの困りごとへのアドバイスに大変助けられています。	定期的面談の他、随時お申込みのご相談、電話・チャット等での相談をお受けしております。
15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	20.0%	24.0%	24.0%	32.0%	・土曜日の利用のみなので、保護者会のような会に参加したことはなかった ・希望がある人だけであれば問題ないと思います。 ・保護者の会などがもしあるようでしたらご案内いただければ幸いです。	今年度は気管切開のお子さまの親子交流会を2回開催しました。 また、ニーズに応じてご家族同士をお繋ぎする支援もいたしております（同じ園に通うご家族同士、等）。 引き続き、必要性に応じてご家族同士のつながりを作るご支援を行ってまいります。

16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	100.0%					ご契約時に相談の方法、連絡手段についてご説明しております。
17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	96.0%			4.0%		クラスにより使用しているツールが異なりますが、ご家族には主にアプリを使用して情報伝達しております。 お子さまにはその特性や支援の必要性に応じ、視覚の手がかりを使ったコミュニケーション等配慮しております。
18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	80.0%	12.0%		8.0%		クラスにより若干運用が異なりますが、活動概要や行事報告は主にアプリ、SNSにてお知らせしております。また、事業所評価はホームページにて公開しております。
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか。	96.0%			4.0%		個人情報についてはすべて鍵付き書庫にて保管しております。また、職員は入職時に退職後も含めて個人情報保護を遵守する旨に署名しているほか、個人情報保護に関する研修を行っております。
20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	76.0%		16.0%	8.0%		事故防止マニュアル、虐待防止マニュアル、緊急対応マニュアル、災害時・感染症発生時の事業継続計画 等のマニュアルを作成し、毎月防災訓練（お子さまと合同の避難訓練、職員の所内訓練）を行っております。 ご契約時に上記をご説明できるよう整備いたします。
21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	72.0%	12.0%		16.0%		⑭に記載の通りです。
22	子どもは通所を楽しみにしているか。	84.0%	4.0%		12.0%	・最近はお母さん分業がたいへんですが、帰ってきたら 楽しかった と言ってます ・毎回とても楽しみに登園させていただいています。 ・とても楽しみにしています。 ・毎週楽しみにしております。	
23	事業所の支援に満足しているか。	100.0%				・児童を卒業したあとの、放課後等デイサービスなどあればそのまま継続できるので助かります。 ・子供に寄り添い支援をしてくださりとても感謝しています。	

その他	・いつも、こどもの特性や成長に合わせて支援して頂いているとありがたく思っています。 ・私たちの不安に寄り添い息子が遊びの中で楽しく 意欲的に学べるよう、日頃からご配慮いただきありがとうございます。今後とも何卒よろしく願いいたします。 ・日頃の子育ての悩みを相談すると、とても迅速にアドバイスしていただけて助かっている。 ・先生達がとても優しいです。 ・いつも優しく対応して頂きありがとうございます。	今後とも、ご家族にとって安心して頼れる場所であること、お子さまにとって楽しく通える場所であること、地域にとって必要とされる事業所であることを目指し、スタッフ一同研鑽してまいります。
-----	---	--